

「ピーストーク from ナガサキ & ニューヨーク」



Peace by Peace
NAGASAKI

金村公一、前田真里 (ピースバイピース ナガサキ)

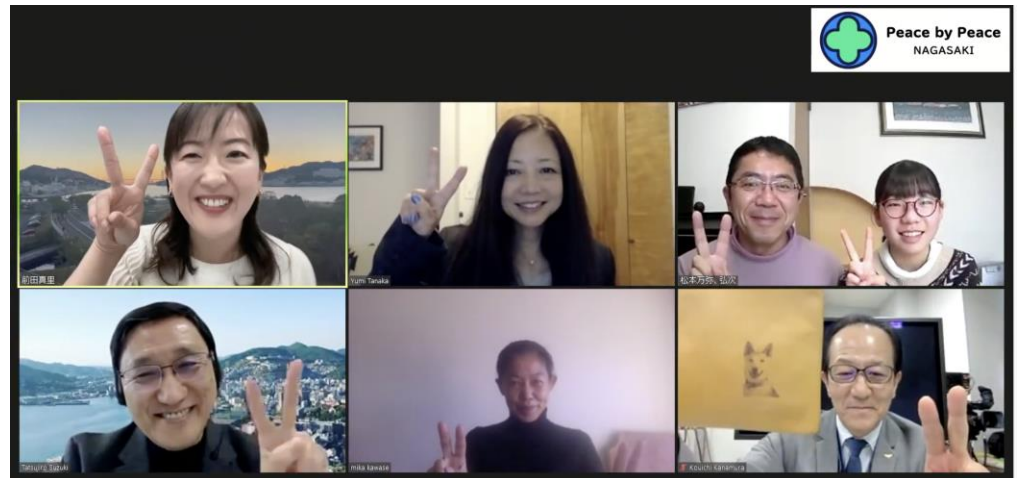
『平和』の文化で心をつなぐ

▶ピーストーク

<https://youtu.be/Dx5XaMOQnmA>



マンハッタン計画 跡地



「ピーストーク from ナガサキ & ニューヨーク」対話風景

「ピーストーク from ナガサキ & ニューヨーク」は、2021年12月長崎やNYなど各地の出演者をオンラインで結び、生配信した対話番組。GHQ長崎軍政府デルノア司令官の娘、専門家、長崎市平和特派員、映画監督、親子記者を経験した中学生とトークセッションを行いました。映像は、上記QRコードからご覧いただけます。様々な世代へ伝わりやすいように長崎県の高校生が制作した映画予告や8月9日の地元新聞を紹介させていただくなど、視覚的表現や番組構成にこだわりました。

番組テーマ曲「I am unstoppable for Nagasaki and the leaders for peace」は、NY在住の作曲家・ピアニスト宮嶋みぎわさんのオリジナルです。



宮嶋みぎわさん

<https://miggymigiwa.net/>

取組みの成果

番組を通して市民が「平和」「原爆」核兵器の現状について考える機会を持ち、専門家や現地の声をもとに正確な情報や知識を共有できました。SNSの活用により約800人が配信を視聴。この取り組みは、県内外のテレビ、ラジオなどで紹介されました。また、長崎市緑が丘中学校では、約270人の全校生徒に向けてピーストークを上映。対面とオンラインで授業をさせていただきました。

*Peace by Peace NAGASAKI

「愛・誠実・幸福・希望」という平和の文化による平和を希求することが目標。長崎の平和や文化に関連する記憶の継承に努める長崎県立大学シーボルト校金村公一ゼミとゼミ大学院修了生の前田真里が代表となり**2021年7月**に設立しました。

この事業の新しさ！

- ・核兵器禁止条約の意義を知る機会をつくったこと
- ・長崎とニューヨークをオンラインで結び、様々な視点からの発信をライブ中継すること

何年も原爆について学んできたけれど 私が知っていることはほんの一部であることに気付かされた
(大学生 長崎在住)

長崎に生まれ育った人として、自分たちが伝えていけない
そのために 準備する必要があると感じた
(中学生 長崎在住)

近くで生まれ育ったけれど、デルノア通りについて初めて知った
今度、帰省する時に訪れたい
(会社員 東京在住)

長崎とニューヨークに色んなつながりがある事を知らなかった
(大学生 長崎在住)

平和について 自分事として身近な人に伝えたい
(中学生 長崎在住)



田上富久長崎市長からメッセージ

ピーストークを中学生か高校生に見てほしいですね。
これからも一緒に「伝えるチャレンジ」を続けていきましょう！

今後の展望

「ピーストーク」の内容をまとめた冊子を制作中。
今春から学校、図書館などへ寄贈予定です。中学校、高校、一般会場出張授業を行い、平和について対話する場を作っていきます。



デルノア通り看板除幕式 右：田上市長
左：デルノア司令官の娘 パトリシアさん



長崎市緑が丘中学校での対話風景
(写真はいずれも長崎市提供)

今後NPO設立に向けて会員を募集予定です。
連絡先：ピース・バイ・ピース・ナガサキ
peacebypeacenagasaki@gmail.com

<https://peaceby.org/>

